

デジタルリソースの常時処理識別子の構成

ハンドル識別子は、デジタルリソースの固有永続識別子を作成するために使用されます。これらの識別子を用いてURLを作成すれば、リソースの場所が変わっても気にせずアクセスできます。ハンドル識別子は、所有機関のすべてのハンドルに対して Handle.net のレジストリが発行するプレフィックスと、該当するプレフィックスの下でハンドルを一意に識別するサフィックス（スラッシュ(/)で区切られています）で構成されているため、形式はプレフィックス/サフィックスとなります。ハンドルとその永続的URLは、Ex Librisクラウドの専用ハンドルサーバーに登録されます。Handle.Netグローバルレジストリは、所有機関のプレフィックスとEx Librisがホストするハンドルサーバーの間のリンクを維持し、リソースの位置に関するあらゆる着信リクエストを解決します。

このページでは、デジタルオブジェクトのハンドル識別子を作成する手順について説明します。

ハンドル識別子の作成は、次の手順で行われます。

1. 前提条件を満たす
2. 管理番号を設定する
3. 統合プロフィールを設定する
4. プロファイルを実行する

前提条件

このページの手順に従う前に、次の前提条件を満たす必要があります。

- Handle.Netに連絡して、あなたの機関を登録します。あなたの機関に固有のハンドルIDに使用されるプレフィックスを受け取ります。
- Ex Librisでサポートケースを開き、機関のプレフィックスをEx Librisがホストするハンドルサーバーに追加するように要求します。Handle.Netに送信するファイルを受け取ります。これには、サーバーの情報が記載されています。

管理番号の設定

ハンドル識別子を作成するには、管理番号を設定する必要があります。ハンドル識別子は、Handle.Netから受け取ったプレフィックス番号と共に生成された管理番号シーケンスで構成されます。設定 > リソース > 管理番号から管理番号を設定します。

Control Number Configuration

Back Save

Sequence List

No records were found.

Create a New Sequence

Sequence Name *

Method * Prefix + Sequence

Padding

Sequence Start * 1

Prefix *

Add Parenthesis

Add Row

制御番号の設定

[書誌および典拠レコードの自動シーケンス番号の設定](#)のフィールドに情報を入力します。次の要件に注意してください。

1. プレフィックスフィールドの中に、Handle.Netが提供したプレフィックスを入力します。
2. プレフィックスの後にスラッシュ(/)を入力する必要があります。スラッシュの後に追加の文字を追加できます。
3. 括弧を追加は選択しないでください。

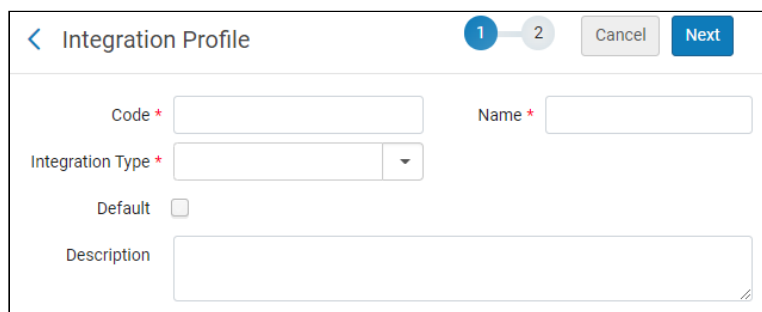
ハンドル統合プロファイルの設定

ハンドル識別子を作成するには、ハンドル統合プロファイルを設定する必要があります。

ハンドル統合プロファイルの設定方法：

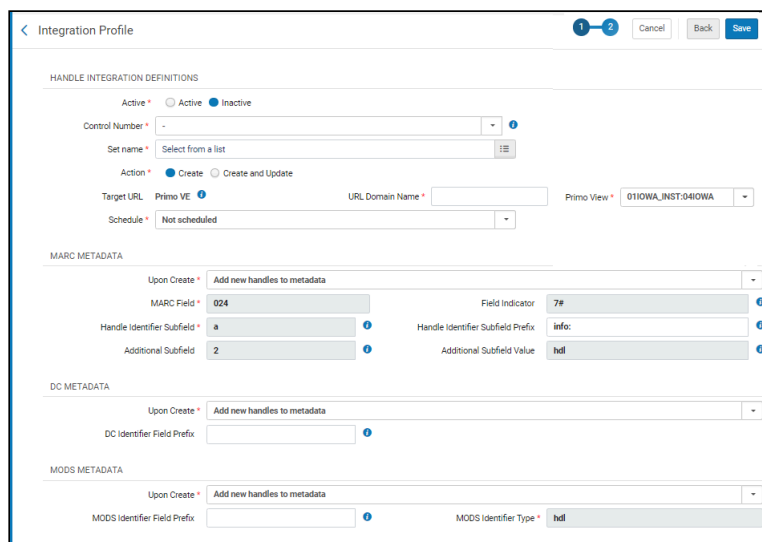
1. 設定 > 全般 > 外部システム > 統合プロファイルを選択します。

以下が表示されます。



統合プロファイルを追加

2. 統合プロファイルのコードと名前を入力します。
3. 統合タイプドロップダウンリストから、ハンドルを選択します。[次へ]を選択します。次のページが表示されます。



インテグレーションプロファイル

4. 次のテーブルに従って、このページのフィールドに入力し、保存を選択します。

ハンドル統合プロフィール

フィールド	説明
ハンドル統合の定義	
有効	アクティブを選択して、プロフィールを実行可能としてマークします。
管理番号	前の手順で設定した管理番号を選択します。
セット名	プロフィールを実行するデジタルタイトルのセットを選択し、ハンドルIDを挿入します。
アクション	<p>選択：</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成 - ハンドルが存在しない場合は新しいハンドルを作成し、既にハンドルを持つレコードをスキップします 作成および更新 - ハンドルが存在しない場合は新しいハンドルを作成し、ハンドルサーバーを既存のハンドルで更新します (たとえば、既存のハンドルを移行する場合)。
ターゲット URL	各ハンドルのターゲット URL は、関連するタイトルの Primo VE レコードページを指します。URL の形式は次のとおりです。https://discovery/fulldisplay/alma/ URL ドメイン名および Primo View フィールドの値を使用します。
URL ドメイン名	ハンドル URL の作成に使用される機関の Primo VE ドメイン名
Primo 表示	URL で使用する Primo View を選択します。
スケジュール	プロフィールを実行するスケジュールオプションを選択します。
MARC メタデータ	
作成時	<p>MARC レコードの場合、次のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しいハンドルをメタデータに追加 - 新しいハンドルをレコードのメタデータに追加します 新規の、および更新されたハンドルをメタデータに追加 - 新しいハンドルをレコードのメタデータに追加し、既存のハンドルをレコードのメタデータに追加します メタデータに追加しない - レコードのメタデータにハンドルを追加しません
MARC フィールド	ハンドル ID を入れる MARC フィールド。これは 024 に固定されています。
フィールドインジケータ	ハンドル ID を入れるフィールドインジケータ。これは 7# に固定されています。
ハンドル識別子サブフィールド	ハンドル ID を入れるサブフィールド。これは a に固定されています。
ハンドル識別子サブフィールドのプレフィックス	レコード内のハンドル ID のプレフィックス (オプション)。
追加のサブフィールド	追加のサブフィールド値を入れる追加サブフィールド。これは 2 に固定されています。
追加のサブフィールド値	追加のサブフィールドに入れる値。これは hdl に固定されています。

フィールド	説明
DCメタデータ	
作成時	DCレコードの場合、次のいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> 新しいハンドルをメタデータに追加 – 新しいハンドルをレコードのメタデータに追加します 新規の、および更新されたハンドルをメタデータに追加 – 新しいハンドルをレコードのメタデータに追加し、既存のハンドルをレコードのメタデータに追加します メタデータに追加しない – レコードのメタデータにハンドルを追加しません
DC 識別子フィールドのプレフィックス	DC識別子フィールドに追加されるレコード内のハンドルIDのプレフィックス。(オプション)。
MODメタデータ	
作成時	MODSレコードの場合、次のいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> 新しいハンドルをメタデータに追加 – 新しいハンドルをレコードのメタデータに追加します 新規の、および更新されたハンドルをメタデータに追加 – 新しいハンドルをレコードのメタデータに追加し、既存のハンドルをレコードのメタデータに追加します メタデータに追加しない – レコードのメタデータにハンドルを追加しません
MODS 識別子フィールドのプレフィックス	MODS識別子フィールドに追加されるレコード内のハンドルIDのプレフィックス。(オプション)。
MODS識別子タイプ	MODS識別子のタイプ属性これはhdlに固定されています。

Note

レコードのメタデータにハンドルを含む書誌レコードがすでに存在する場合は、ハンドル移行タスクを使用して正規化プロセスを実行できます。このタスクは、書誌レコードのメタデータからレコードのハンドル識別子フィールドにハンドルをコピーします。これが完了したら、**作成および更新** オプションを使用して関連するレコードに対してハンドル統合プロファイルを実行し、移行されたハンドルでホストされているハンドル サーバーを更新します。登録されたハンドルをレコードのメタデータに再追加しないようにするには、統合プロファイルの作成時フィールドをメタデータに追加しないに設定します。

統合プロファイルの実行

統合プロファイルを設定すると、統合プロファイルのリストに表示されます。プロファイルの行アクションから、編集を選択し、アクションタブを選択します。

< Integration Profile

General Information Actions Contact Info

HANDLE INTEGRATION DEFINITIONS

Active * Active Inactive

Control Number *

Set name *

Action * Create Create and Update

Target URL ⓘ

Schedule *

アクションタブ

実行を選択してプロフィールを手動で実行し、指定したデジタルタイトルのセットにハンドル識別子を追加します。プロフィールの実行後、次の形式でURLを作成すれば、ハンドル識別子のターゲットURLにアクセスできます：

https://hdl.handle.net/{handle_identifier}。